

低山

Low Mount Club

'22.8 No.686

創立60年の歴史 低い山を歩く会

<https://www.hikuiyama.jp>

会員総数・60名 (2022・8・1現在)

《目次》

8月号の山行プラン・・・2～3

山行ルポ・・・3～6 西沢溪谷／60周年記念山行(茶臼山・縞枯山／麦草峠周辺／丸山・高見石／雨池)
大谷戸湿地・高根山／武川岳

総会報告・・・6～7

低山だより・・・8



INFORMATION

8月の編集委員会 8月8日(月)15時

8月の集会・役員会 8月24日(水)15時

会場:IKE・Biz

(としま産業振興プラザ)

電話:03-3980-3131

◎6月の集会・役員会出席者・・・16名 ◎6月の編集委員会・・・4名

◇山行届・事務報告などあらゆる山行の連絡は リーダーキャップ 熊澤美恵子

電話 090-5318-0292 メール:qqqu9ss9K@basil.ocn.ne.jp

◇入会・退会・住所変更・会報の発送・集会その他に関する問い合わせ連絡は

総務キャップ 井上恵子 電話&Fax 042-492-2592 携帯 090-2234-5844

◇会費の納入などに関する問い合わせは 会計キャップ 眞鍋雅光

電話&FAX 03-3302-2987 携帯 090-9300-4736

会費振込先 郵便振替口座記号番号 00150-8-291146 口座名称 眞鍋雅光(マナベ マサミツ)

◇ホームページに関する問い合わせは ホームページキャップ 阿武信夫(電話は下記)

◇編集に関する問い合わせは 編集キャップ 三田村久子 03-3630-0988 携帯 090-9239-2105

緊急連絡先

- ◆阿武信夫(会長) 電話&FAX 048-822-7228 携帯:090-5429-1685
- ◆熊澤美恵子(リーダーキャップ) 電話&FAX 042-492-6971 携帯:090-5318-0292
- ◆三ツ谷征志(遭対キャップ) 電話&FAX 042-324-5854 携帯:090-6021-1457
- ◆横塚征一郎(保険担当) 電話&FAX 042-323-6080

8月の山行プラン

★10070回

高指山たかさす～明神山(鉄砲木の頭) A 中級
 期日 8月9(火) 雨の場合 10日(水)

集合・出発 JR 高尾駅 7時 14分 発大月行車内
 大月駅で 7時 55分 発河口湖行乗車
 地図 昭文社/富士山
 持物 一般登山用具
 コース 富士山駅＝山中湖平野バス停―県道―東海自然歩道入口(登山口)―高指山―平野分岐一切通峠―明神山―パノラマ台―三國山ハイキングコース入口バス停―山中湖交流プラザ前＝富士山駅または平野から高速バスでバスタ新宿へ
 歩程 約 3時間 30分
 ポイント 山中湖と富士山の展望や、美しい樹林帯、夏の山野草を観察しながら歩く。特に見たいのは、高指山近くの自生地に咲くと言う「ヒオウギ」の花。
 申込み 8月 7日(日)まで
 リーダー 服部千重子 03(5934)6131
 080(1076)1510
 備考 渋滞が予測されるお盆時期を避けたが、バスの到着が遅れた際は、コース変更、タクシーを利用する場合があります。

★10071回

払沢ノ滝～浅間嶺～入里峠へんぼり A 中級
 期日 8月13日(土)

集合・出発 JR 五日市線 五日市駅1番バス乗場 8時
 参考 JR 新宿駅 6時 46分 発ホリデー快速あきがわ 1号(武蔵五日市行)
 五日市駅 7時 55分 着
 西東京バス 8時 10分 発急行都民の森行本宿役場前バス停 8時 27分 着
 地図 昭文社/奥多摩、1/2.5 万円/五日市・猪丸
 持物 一般登山用具
 コース 五日市駅(バス)＝本宿役場前―払沢ノ滝―浅間尾根登山口―浅間嶺―入里峠―入里(バス)＝五日市駅
 歩程 5時間

ポイント 夏登山です。少しでも涼しくなるように滝を見て登りたいと思います。

申込み 8月 11日(木) 20時まで
 リーダー 阿武信夫 048(822)7228
 090(5429)1685
 Anno.nobu@ybb.ne.jp

SL 網代節子 03(3636)4793
 備考 人里バス停武蔵五日市駅行
 13:33 15:03,52 16:18 17:42
 19:24(最終)

★10072回

箱根の滝めぐり A 中級
 期日 8月 20日(土) 雨天中止

集合・出発 小田急線新宿駅 7時 41分 発快速急行小田原行前方車内
 地図 昭文社/箱根
 持物 一般登山用具
 コース 小田原駅＝箱根湯本駅(元箱根行バス)＝畑宿―飛龍ノ滝―鷹巣山―千条ノ滝―宮ノ下(登山電車)＝箱根湯本駅
 歩程 3時間
 ポイント 夏は暑いので涼しい所といっても高い山は無理なので箱根で滝を見て涼しさを感じたい。下りは前登った道を使います。
 申込み 8月 18日(木)まで
 リーダー 熊澤美恵子 携帯 090(5318)0292
 詳しい乗継は分かりませんが 10時半くらいに歩き出します。

納涼山行

今年の夏は6月から 40℃を超えるような日が関東地域に出てきており、猛烈なという言葉だけでは表現できないような暑さです。その暑さを吹き飛ばすように、おなじみになってきました吾妻峡で、納涼山行を開催します。以下、別の項に記載の4本のコースで実施します。みなさま、日頃一緒に山行をしていない方とお会いできる機会です。お誘いあわせの上ご参加ください。

期日 8月 28日(日)
 集合場所、時間 吾妻峡ドレミファ橋近傍河原(国際興業バス永田大杉バス停より徒歩5分) 13時
 地図 昭文社/奥武蔵・秩父
 申込み 各リーダーに、8月24日(水) 20時まで

費用：約200円予定、パーティー毎に集金をお願いします。尚、各リーダーは、食材準備の都合上、事前に、食される人数が分かりましたら LC までお知らせ願います。

☆ チジミをやる予定です。酒類は各自用意(永田大杉バス停付近のセブンイレブンで売っています)。食器は主催側で用意します。(紙食器)

☆ 人数多数の場合は、各パーティーに食材を依頼することがあります。

納涼山行その1

★10073 回 直行組 A 級

集合・出発 西武池袋線飯能駅バス停 10 時 30 分発
名栗車庫行

コース 飯能駅(バス)=永田大杉 往復

歩程 5 分

リーダー ミツ谷征志 042(324)5854

スタッフ 黒田正、藤田弘治

納涼山行その2

★10074 回
高麗から多峯主山・大国山 A 中級

集合・出発 西武秩父線高麗駅 9 時 30 分改札前
参考 飯能駅 9 時 19 分発西武秩父行
高麗駅 9 時 26 分着

持物 一般登山用具

コース 高麗駅—多峯主山—大国山—ドレミファ橋
—吾妻峡

歩程 3 時間

リーダー 阿武信夫 048(822)7228
090(5429)1685
anno_nobu@ybb.ne.jp

SL 網代節子 03(3636)4793

納涼山行その3

★10075 回 ゆうひ山～あさひ山(213.3m)
～吾妻峡 A 級

集合・出発 西武池袋線飯能駅南口 10 時
(池袋駅 9 時 3 分発急行飯能行 飯能駅 9
時 51 分着 L は石神井公園駅より乗車)

持物 ウォーキング用具

コース 飯能駅—浄心寺—ゆうひ山—あさひ山(昼食、
トイレ)—大河原—吾妻峡

歩程 約 3 時間

ポイント 浄心寺は武蔵野三十三観音霊場 23 番、七福神の一つです。あさひ山は低山ながら眺めがよく、奥多摩大岳なども見られるそうです。

リーダー 三田村久子 090(9239)2105

納涼山行その4

★10076 回 あさひ山展望公園から柏木山
A 中級

集合・出発 西武池袋線池袋駅 8 時発急行飯能行(所
沢 8 時 23 分) 飯能駅 8 時 48 分着
改札出口

9 時 5 分発美杉台ニュータウン行バス乗車

持物 一般登山用具

コース 美杉台ニュータウン行バス停—あさひ山展
望台—赤根ヶ峠—柏木山—^{あさひ}西台自然公園
—吾妻峡

歩程 約 3 時間

ポイント 納涼山行なので少し汗を流し集合場所に行きます。前回と同じ煎餅屋さんで買い出ししてから赤根ヶ峠に入ります。

リーダー 熊澤美恵子 携帯 090(5318)0292

SL 藤沼淑江 090(5193)2323

備考 飯能駅構内のトイレ満員の時は、他にありません。防虫・暑さ対策

山行ルポ

★10057 回 西沢溪谷 A 中級
期日 5 月 29 日(日)

1 時間以上前に塩山駅に着いてしまった。スマホで調べた時間の 1 本前の電車に乗ったら、後、とんとん拍子に電車が来るので次から次へと乗り継いでものすごく早く着いてしまった。予定の 1 本前のバスを待つ若者たちが行列をなしている。

私のような年寄りは見当たらない。強い陽射しである。その中をバス会社の社員がカウンターで人数を勘定している。臨時バスの準備だろうか。隣のお嬢さんは一人のようである。お話をしているうちにバスが着いたようである。一緒に行きませんかとのこと誘いであるが待ち合わせの仲間を待っているのでお断りをして、がらんとしたバス停で人っ子一人いないベンチで参加者の到着を待っていた。最近感じることであるが、年寄りの姿を見かけなくなった。

参加者も全員集り、バスに乗車。西沢溪谷入口のバス停で降りると“草餅はいらんかねー”とのおばさんの声

がする。帰りに買おうかと食指が動く。西沢溪谷はハイキングコースと思って歩いていると、熟年の夫婦が歩いている。どう見ても奥さんは難儀をしている。無事に一周できればと祈り、抜いていく。若者はバスで、熟年、年寄は自家用車で来るのかとここで分かった。インターネットでコース情報を見ると台風の影響で、最奥部七ツ釜五段ノ滝へは行けず迂回路があるとのことである。この迂回路がとんだ代物で、急な斜面の藪を切り開きジグザグに道を付けた急造品である。ハアハア息を切らして登る急斜面である。やっと本道にたどり着いた。そこから深部に向かっていくと橋があり、そこから僅かに七ツ釜五段ノ滝を木々の合間から覗き見ることができた。後は普通の正常なコースである。

バス停に着くとMさんがおばさんの草餅をみんなの分買ってきてくれた。ヨモギのかぐわしい匂いと共においしくいただく。同じところに行きますからと市営バス？の社員の誘いで別のバスに乗ることになった。塩山駅に着き本日の山行を無事に終えることができた。謝々。(阿武信夫)

<参加者>L阿武信夫・SL 網代節子・藤田弘治・奥山富士子・三橋ヨシエ(計5名)

<コースタイム>塩山駅9:05=西沢溪谷入口10:05—吊り橋10:30—西沢山荘10:50—二股11:10—河原11:30昼食—迂回路上段一般コース13:30—子酉橋14:30—西沢溪谷入口バス停15:00=塩山駅

60周年記念山行 6月5日(日)

★10058回

麦草峠から茶臼山・縞枯山

A 中級

60周年記念山行の中の一つである麦草峠から茶臼山・縞枯山のコースである。

バスは白駒池駐車場まで行くが、我々は途中の麦草峠駐車場まで降りて麦草ヒュッテ方面に国道ではなく藪の中を茶水池(腹をこわしそうな汚い水)の脇を抜け、茶臼山登山口に取り付く。ハケ岳の登山道に多い、大きな石のゴロゴロした歩きにくい道を大きな石をよけながら、時にはよじ登り、頂上を目指し歩き始めた。

そこそこ歩いたところで、Yさんから私はここで待っているから先に行ってくださいとの申し出があり、我々は先に行くことにした。確かにこの道を歩いていくのは困難そうに見える。私も足が思うように動かず、トップのFさんから遅れていく。大石峠で一服して茶臼山に着いたところで、時間的に縞枯山は無理との判断から、ここでUターンし、再び大石峠に着いたところで

昼食とする。その後下山するが、途中で待っているはずのYさんの姿が見えない。麦草ヒュッテにも姿は見えない。一人で集合場所に向かったかと考え、白駒池駐車場にと歩を取る。しかし、白駒池駐車場にも姿は見えなかった。Yさんのその後の行動については別稿、阿武信夫報告の「創立60周年記念行事(春季集中山行)ハケ岳バスハイクの報告」を参照して下さい。

(阿武信夫)

<参加者>L阿武信夫・藤田勝平・中島水保子・横田英司(計4名)

<コースタイム>参考不可のため省略

★10060回

麦草峠周辺道遊

A 中級

立派な管理小屋と、トイレのある広い白駒池駐車場から出発。木道をたどるとすぐに白駒池。針葉樹の森に囲まれた青緑色の広い水面が美しい。当初予定の池畔一周は、時間がかかりそうなので断念。池畔に建つ白駒荘の横手から、直接に高見石をめざす。

山道は溶岩帯の中に作られている。大小の岩がゴロゴロしている中を登る。足場の悪さに苦闘して、ようやく高見石に着く。三ツ谷パーティーに会う。帰りの時間が切迫してきた。

この名前のいわれの高見石を往復する余裕がなくなった。昼食もそこそここに出発。あいかわらずのゴロ岩道がつづく。樹林の中の三角点の丸山に登ると、あとは溶岩道の長い下り、途中一回休みだけで、麦草峠に着く。車道より山道を選んで、白駒池駐車場に帰ったのは、バス出発の10分前でした。(今西光輝)

(参加者)L今西光輝・SL 服部千重子・井上恵子・奥山富士子・森永孝子・加藤和江・桑崎せつ子・石黒和子(計8名)

(コースタイム)白駒池駐車場 11:00—白駒池 11:18—白駒荘 11:20—高見石 12:30~12:50—丸山三角点 13:25—麦草峠 14:30—白駒池駐車場 14:50

★10061回

麦草峠から丸山・高見石

A 中級

久しぶりのバスハイクで気分上々、麦草峠で下車して歩き始める。私は二年ぶりかな、ハトハトになり女性陣の後を追う。なんとか、コースタイム通りです。丸山までなんとかゆっくと高見石へ着きましたら、今西パーティーとエール交換し、さらに白駒池へ順調に下り、

森田パーティーに会い、エール交換。時間があるので白駒池一周。とにかく、昔がなつかしい。湖は昔のように静かでした。バスの駐車場へ下り、阿武パーティーとビールでエールを交換。さらに、レストハウスでビール飲み宴会、黒田さんのキュウリ、私の酒のつまみでおおいに盛り上がりました。(三ツ谷征志)

(参加者) L 三ツ谷征志、S L 大沢幸子、海老沼美幸、黒田正、藤田弘治(計5名)

(コースタイム)省略

★10062回

麦草峠から雨池

A中級

麦草峠の駐車場から出発する。トップの眞鍋さんのシニアにあった歩き方で進む。木道があったりハケ岳特有の岩があったりで転ばない様慎重に足を進める。

雨池にはお昼頃に着き、ここで昼食になる。八柱山には時間的に無理との事で、登山道入り口まで行きそのまま同じ道を引き返し、集合場所の白駒池駐車場へ。集合時間には無事間に合った。

60周年記念山行、久しぶりに会えた人達、懐かしかったです。この日の為に準備して下さった皆様有難うございました。(柳瀬幸子)

(参加者) L 熊澤美恵子・中里 薫・越 俣子・藤沼淑江・横塚征一郎・眞鍋雅光・柳瀬幸子・三田村久子・金沢正秋(計9名)

(コースタイム) 麦草峠駐車場10:40 - 雨池12:15 ~ 13:00 - 麦草峠14:35 - 白駒池駐車場14:50

★10064回 大谷戸湿地から高根山 A中級
期日 6月18日(土)

狭山丘陵の一角にある都立公園、狭山公園や六道山公園は、娘の家の近くにあり、孫と数多く訪れている。本日は、狭山丘陵をもっと詳しく知りたく参加しました。

狭山丘陵は、多摩湖と狭山湖の水源保護林を中心に、市街地の中に浮かぶ緑の島であり、5つの都立公園を構え、埼玉県と東京にまたがる全長 11km、標高も高い所で 194m あり、また雑木林、谷戸、湿地といった里山の環境を備えています。

今回は、保護活動をして下さる、さいたま緑の森博物館を訪れ、固有種のヒメザゼンソウを見せて頂きました。樹林の日蔭の枯葉の中から、ヒョッコリと顔を出す姿は、可憐でそっと守りたくくなります。花は、6月に咲き、花が咲いて発芽するまでに2年かかるそうです。

うっそうとした樹林の中では、初夏と思わせないウグイスが気持ち良く鳴いています。ふと抜けると、明るい茶畑の狭山ならではの田園風景。展望広場からは、富士山も望めるそうです。湿地帯には、トンボのヤゴやカエルが生息し、最後の高根山に向かうと、三角点広場があり、立派な一等三角点(194m)の石碑がありました。

本日は、所沢から瑞穂町にまたがり、自然豊かな狭山丘陵を満喫した旅でした。また、機会があれば、訪れていない谷戸や展望の山をつないでみたいです。

(藤沼 淑江)

(参加者) L 服部千重子・石黒和子・井上恵子・今西光輝・奥山富士子・熊澤美恵子・藤田弘治・藤沼淑江・保木美恵子・山田明子(計10名)

(コースタイム) 小手指駅 = 荻原バス停 9:50 - さいたまみどりの森博物館案内所 10:10 ~ 30 - 展望広場 10:32 ~ 40 - 大谷戸湿地 10:45 - 雑木林広場 11:00 - 西久保湿地 11:30 ~ 40 - 西久保観音 11:50 - 狭山湖外周道路 12:15 - 出合いの辻周辺 12:30 ~ 13:10 - 高根山遊歩道入口 13:20 - 高根山・三角点広場 13:25 - お伊勢山遊歩道出口 13:50 - 箱根ヶ崎駅 14:30

★10065回 武川岳(天狗岩) A中級
期日 6月25日(土)

ものすごい暑さである。予想では熊谷は39℃とのことである。バスの冷房から放たれると長袖シャツはもうジトットとしている。バス停の傍らの建物の庇の下に入り陽を避け、服装を猛暑仕様に替える。目の前の売店を覗き、下山時の飲み物ビールの存在を確認してから売店の脇を抜け、西山荘看板に沿って右折し、武川岳に向かう。脇に立ち並ぶのは別荘か。その家並みを過ぎるといよいよ標識に従い登山道を登る。

いきなりのかなりの急登である。LMCのTシャツが汗で背中に張り付く。額からは汗がしたたり落ち、眉毛を伝わり地面に落ちていく。直ぐに給水休憩である。更に急な斜面を上がっていく。Fさんより“わしゃーここでもういい”との声があり、Fさんに木の根元で待っていて貰い、くれぐれもこの場所を離れないようにと言い、ゲストの袖花ちゃんを連れて、天狗岩までと言ってその場を離れる。こどもは元気だ。登っていくと次第に石灰岩が目につくようになり、天狗岩と称してもいいような岩が出てくる。それを脇目にして更に登ると本物の天狗岩の標識が現れた。これをゴールとし、証拠の標識と並んだ袖花ちゃんの写真を撮って下山する。下りは早い。

Fさんの所に無事戻り、みんなで名郷バス停まで下り、お目当ての店でロング缶を購入し、無事に皆揃って戻れたことに感謝して打ち上げをする。暑い暑い登山であった。

<参加者> L阿武信夫・SL網代 節子・藤田 弘治
ゲスト 柚花ちゃん (計4名)

<コースタイム> 途中撤退のため省略

2022年度総会報告

低い山を歩く会会則改定検討委員会設置

先日6月29日(水)に2022年度低い山を歩く会定期総会が開催され、提案議案が全て承認されました。その中で組織図も暫定ながら承認されました。また、議題ではありませんでしたが、会則改定の件が報告されました。定期総会の結果を受け、会則改定の具体的な動きを始めたいと思います。

そのための会議を7月の集会から催していきます。会議出席者は、組織図に基づく役員会のメンバーとし、その会議の中で参加メンバーおよび今後の進め方について話し合いをします。

第1回会議開催

日時: 2022年7月26日(火) 役員会・集会日
14時から15時

出席者: 役員(組織図の構成メンバー)

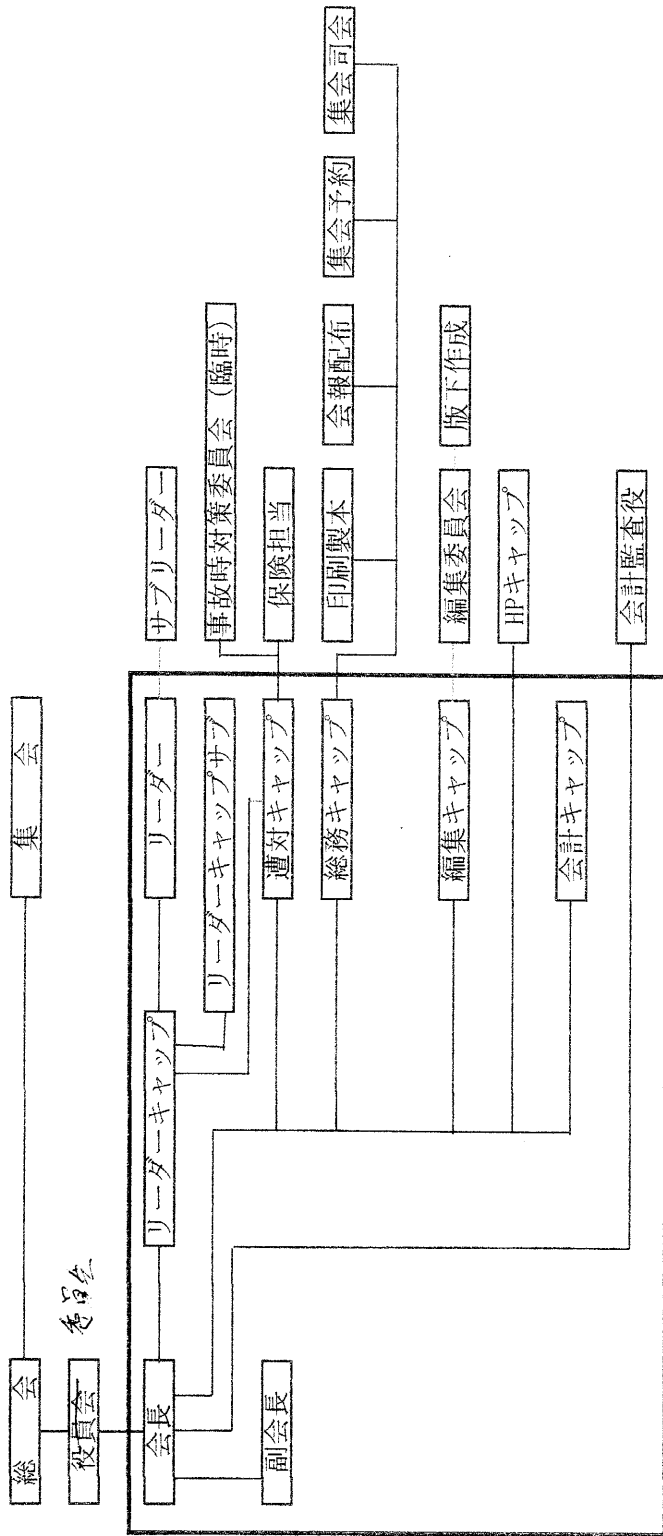
場所: 集會会場6階第2会議室

2022年度 運営委員会名簿

(順不同・敬称略・下線は新任)

会長	阿武信夫
副会長	服部千重子・石川泰男
リーダー	C熊澤美恵子・SC三橋ヨシエ(SL) ・今西光輝・久原利之・三ツ谷征志・ 服部千重子・小松浩文・藤田勝平・阿 武信夫・三田村久子(計9名) (退任)森田準之助
サブリーダー	中里薫・三橋ヨシエ・石川泰男・山 崎玉枝・真鍋雅光・大澤幸子・網代節 子・山本悦子・藤沼淑江・横塚征一郎 (計10名) (退任)三田村久子
遭対	C三ツ谷征志・(保険担当)横塚征一 郎(計2名) (退任)小松浩文・村川征津子
会計	C真鍋雅光・奥山富士子・武井光子 (計3名) (退任)村川征津子
会計監査 編集	三橋ヨシエ・森永孝子(計2名) C三田村久子・浜橋保代・金沢正秋・ 伊東栄子・横塚征一郎・山崎玉枝 (計6名)
総務	C井上恵子・SC三橋ヨシエ・酒匂和 代・小林美智子・植村早苗・網代節子 (計6名) (退任)坂井郁子
印刷製本	C熊澤美恵子・山崎玉枝・武井 光子(計3名)
配布	井上恵子
集会部屋予約担当	金沢正秋
集会司会担当	網代節子・石川泰男・三田村 久子・山崎玉枝・服部千重子(計5名)
HP	C阿武信夫(1名)(退任)三ツ谷征志

低い山を歩く会・組織図



□ この四角内は役員会の構成メンバーを示す。

*改定の狙い
*内容

- ・ 会員数の減少に伴う、組織の合理化および現状の運営に合わせた改定。
- ・ 企画を、活動内容の近い業務を総務の業務内に取り込むと共に、総務関係ではない行事山行についてはリーダーキヤップとともに推進することとし、新たにリーダーキヤップサブを設けて運営することとする。
- ・ 現状の運営状況に合わせ、総務内の業務の明確化を行った。
- ・ 改訂組織に従い本年度運営し、本来必要な会則の変更の検討を行い、来年度提案を行う。

*備考

◎8月の山行プランについて

本8月号掲載の山行プラン7本(グレードの内訳、A級2本、A中級5本)が6月29日の役員会で了承されました。

◎令和4年(2022年)9月の編集委員会は12日(月)、集会・役員会は27日(火)です。

◎6月29日の集会出席者(順不同)

阿武信夫・服部千重子・熊澤美恵子・奥山富士子・植村早苗・網代節子・武井光子・井上恵子・山崎玉枝・三田村久子・金沢正秋・今西光輝・眞鍋雅光・三ツ谷征志・三橋ヨシエ・森永孝子 計16名

低山 通巻686号 2022年8月号 発行/2022年8月1日発行) 発行人/阿武信夫(低い山を歩く会会長) 発行所/低い山を歩く会 〒330-0064

さいたま市浦和区岸町7-3-3 窓048-822-7228 頒価/300円(送料120円) 編集委員/三田村久子・浜橋保代・金沢正秋・山崎玉枝・伊東栄子・

横塚征一郎 版下作成/横塚征一郎

〒185-0021 東京都国分寺市南町1-7-11

